



エラスムス・プラスを通じた高等教育における日欧交流の支援

エラスムス・プラス (Erasmus+) は、2014 年～2020 年を対象とした、EU の中心的な教育助成プログラムです。このプログラムには、日本の大学、学者、学生が参加できる修士課程の**ジョイントディグリー**、**短期留学**、**ジャン・モネ・プログラム**といった 3 つの主要プロジェクトがあり、**日欧の大学間協力**を促進します。

修士課程のジョイントディグリー: エラスムス・プラスで日本の大学は、前身の「エラスムス・ムンドゥス」でいくつかの大学がすでに共同プログラムを実施しているように、欧州の大学の協力機関 (アソシエートパートナー) となり、修士課程のジョイントディグリー (Joint Master Degrees) 取得コースを提供することができます。また、日本人学生が直接ジョイントディグリーコースに応募し、欧州 2 カ国以上で学ぶ (Study in Europe) こともできます。

短期留学: EU 域外の学生は、域内外の大学間協定に基づいた、3 カ月から 12 カ月の短期留学プログラム (Study Mobility) に参加することができます。学生は、留学先の大学 (ホスト校) で単位を取得し、追加費用を支払うことなく、出身校でその単位を認定してもらうことができます。

ジャン・モネ EU 研究コースおよびセンター: EU は、「ジャン・モネ」イニシアチブを通じて、世界中で EU に関する卓越した教育と研究を推進しています。日本の大学は、個別の EU 研究コース (ジャン・モネ・モジュール Jean Monnet Modules) もしくは EU 研究に特化した教育・研究センター (ジャン・モネ・センターオブエクセレンス Jean Monnet Centres of Excellence) を設立するための助成金を申請することができます。また、EU 研究および EU についての教育を行う大学教員が直接助成金を申請することもできます (ジャン・モネ・チェア Jean Monnet Chair)。

エラスムス・プラス (Erasmus+) 公募 2014-2015

高等教育機関向けのエラスムス・プラス (Erasmus+) 公募 2014-2015 が始まりました。日本の高等教育機関も EU の高等教育機関と連携し、修士課程のジョイントディグリー、短期留学プログラムに参加できます (応募締切は 2015 年 3 月 4 日です)。ジャン・モネ EU 研究コースおよびセンターにも応募することができます (応募締切は 2015 年 2 月 26 日です)。公募の詳細はエラスムス・プラス (Erasmus+) プログラムガイドをご覧ください。 http://ec.europa.eu/programmes/erasmus-plus/discover/guide/index_en.htm

お問い合わせ先: 駐日欧州連合代表部

電話: 03-5422-6001

メール: DELEGATION-JAPAN@eeas.europa.eu



Erasmus+